

風水害に対する備えについて

台風や大雨、竜巻など、強い風や雨が原因となって起こる災害を風水害といいます。梅雨や台風の時期である6月から10月の間に集中し、洪水・内水氾濫・高潮・土砂災害・集中豪雨など、様々な風水害の発生確率が高まります。

最近では気象観測の進歩により、高い確立で予知が可能となりましたが、日ごろから備えをしっかりと行ってください。

① 避難場所等の確認

学区ごとに、緊急・災害時に避難する指定緊急避難場所や指定避難場所(学校や集会所等)が定められています。いざという時の避難場所を予め確認しておきましょう。

※風水害ハザードマップ参照
被害を想定し、被害範囲を地図に示したもの



② 備蓄品の準備

非常食には、手間のかからないレトルト食品や缶詰を選び、飲料水も忘れずに確保しましょう。懐中電灯や携帯ラジオ、乾電池、非常持出品も用意しておきましょう。



③ 情報収集

テレビやラジオ等の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気を付けましょう。注意報や警報はテレビ・ラジオでも流れるため、見落とさないように注意しましょう。



④ 自宅周辺の対策

- ・雨水枡の清掃
- ・飛ばされやすい、流されやすい物の撤去
- ・大切なものは高い場所や上階へ
- ・庇などのロープ固定
- ・etc...

◆北区内

○ 4 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
1 件	6 件	925 件	943 件	21 件	21 件

○ 火災概要

発生日	学 区	発生場所	種 別	災害概要
4月15日	東志賀	北区志賀町二丁目地内	建物	中学校から出火 延焼なし・死者なし・負傷者1名

○ 昨年中との比較 (1 月 1 日 ~ 4 月 30 日)

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和6年	12	8	4	0	2	3,948	85
令和5年	15	5	10	0	4	3,867	89
増 減	▲ 3	+3	▲ 6	0	▲ 2	+81	▲ 4

◆名古屋市内

○ 4 月中に発生した火災・救急・救助

火 災		救 急		救 助	
当 月	前年当月	当 月	前年当月	当 月	前年当月
35 件	62 件	11,866 件	11,245 件	214 件	177 件

○ 昨年中との比較 (1 月 1 日 ~ 4 月 30 日)

区 分	火 災			死 者 (人)	負傷者 (人)	救 急	救 助
	件 数	建 物	建物以外				
令和6年	167	106	61	6	28	51,524	891
令和5年	213	131	82	15	49	47,494	815
増 減	▲ 46	▲ 25	▲ 21	▲ 9	▲ 21	+4,030	+76

○ 学区別火災統計 (1 月 1 日 ~ 4 月 30 日)

学 区	火災件数	建 物		死 者 (人)	負傷者 (人)
		建 物	建物以外		
六 郷	0	0	0	0	0
六郷北	1	0	1	0	0
飯 田	0	0	0	0	0
宮 前	0	0	0	0	0
名 北	0	0	0	0	0
辻	0	0	0	0	0
杉 村	0	0	0	0	0
大 杉	0	0	0	0	0
清 水	3	1	2	0	0
金 城	2	2	0	0	0
東志賀	2	2	0	0	1
城 北	0	0	0	0	0
光 城	1	1	0	0	1
川 中	1	1	0	0	0
味 鏡	2	1	1	0	0
西味鏡	0	0	0	0	0
楠	0	0	0	0	0
如 意	0	0	0	0	0
楠 西	0	0	0	0	0
合 計	12	8	4	0	2

(注) 救急・救助にあつては、出動件数であり、市外への出動を含みます。
令和 6 年 4 月 30 日 現在の速報値です。

○ 災害予防一〇メモ

5月は晴れる日が多く行楽日和の日が多い反面、地上の暖かさと上空の寒気の影響で大気が不安定になり、大雨や雷や突風、あられやひょうが降ることがあります。

あられやひょうも上空から降ってくる氷の塊です。違いは大きさで、直径5mmまでをあられと呼び、それ以上をひょうと呼びます。特にひょうは、大きなものになると直径5cmを超え、その落下速度は時速100kmを超え大変危険です。この大きさのひょうが降れば、家屋に被害が出たり、人の頭部に直撃すればけがをします。

①巨大な積乱雲が見える。②黒い雲が近寄ってくる。③雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。④急に冷たい風が吹く。このような前兆があれば、頑丈な建物の中に避難しましょう。

○ 北区内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区分	火災				死者 (人)	負傷者 (人)	救急	救助
	件数	建物	建物以外					
令和5年	31	16	15	0	6	12,305	246	
令和4年	31	21	10	3	13	11,297	195	
令和3年	21	11	10	2	4	10,014	182	

○ 名古屋市内過去3年間の火災・救急・救助の状況（1月1日～12月31日）

区分	火災				死者 (人)	負傷者 (人)	救急	救助
	件数	建物	建物以外					
令和5年	550	355	195	20	120	155,776	2,508	
令和4年	508	335	173	17	123	146,609	2,235	
令和3年	468	289	179	11	108	123,229	1,820	

（注）救急・救助にあつては出勤件数であり、市外への出勤を含みます。

住宅用火災警報器
おし活!
聴して

尾形 杏奈

望木 聡子

松崎 杏香

住宅用
火災警報器を
点検しましょう!

点検方法は
ボタンを
押すだけ
※ヒモを引く
タイプもあります

警報停止
押す

設置場所は
台所・寝室・
寝室のある
階の階段です

メーテレアナウンサー
メーロメロ!アンバサダーが応援!
防火意識の高いあなたに
メーロ!